



みんなの ひろば

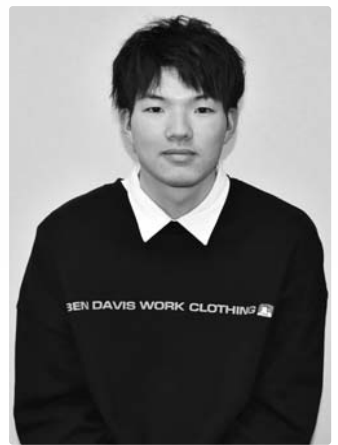
みんなの
ひろば

人いきいき

酪農の技術を磨き、将来は酪農家になりたい

4月からホクレン訓子府実証農場の臨時職員として働いている堤田さん。「酪農の技術を磨き、将来は酪農家になりたい」と抱負を話していました。

「興部町出身で、昨年高校卒業後、ホクレン訓子府実証農場の研修生として1年間、寮生活をしながら座学と酪農家での実習などで酪農を学びました。今年4月からは、ホクレン訓子府実証農場の臨時職員として、酪農に携わる仕事をしています」
「実家が興部町でチーズ工房を経営しており、牛乳を仕入れてチーズを作っていますが、牛乳の仕入れ先



堤田 ひじりさん（采町 19歳）

の酪農家に行ったときに、酪農の仕事をしてみたいと思ったことがきっかけで、将来は酪農家になり、その牛乳でチーズを作りたいと思っています。将来の夢のため研修生になり、職員として働くことに決めました」

「研修生のころとは違い、仕事に対しての責任や新たな研修生の指導など、大変なこともあります。やりがいを感じます。やさしい先輩方ばかりで、困っていると助けてくれるので、とても働きやすい環境で仕事をすることができています。朝早く出勤し、牛の体調を確認するなど、自分ができることをしっかりして、酪農の技術を磨いていきたいです」

「人暮らしは、初めてですが高校のころ、自分で弁当を作っていたので、料理には苦勞していません。釣りをすることが趣味なので、時間がきたら行きたいですね。また、いつかヨーロッパに行きます。酪農の勉強をしたいと思っています。訓子府町では、ボランティア活動に力を入れ、青年団体などでも、積極的に活動したいですね」



将来は青年海外協力隊に

荒沢 宗汰さん（訓小6年 采町）

4月から全校仲よし会の会長をしています。新型コロナウイルスの感染が拡大しているときこそ、みんなが楽しく登校できる活動をしたいです。

小学3年生からスクールバンドに所属しており、楽器はトロンボーンを担当しています。夏に予定されている地区大会出場をめざし、週2回の練習に励んでいます。

将来は青年海外協力隊として、人の役に立つ仕事をしたいです。



俳句 訓子府俳句会

食べつくす室の野菜や春隣
西 富 吉村ツヤ子
妻うらら山桃の花写生して
埼玉県 飯田 政章
猫柳疎林に淡き白揺るる
栄 町 堰代ヤヨイ
早朝に急ぐトラック春の泥
東 幸 町 小林 昭子
明るくと心に鞭を寒き朝
旭 町 堤 裕紀子
雪の嵩どつと沈めて雨一夜
西 富 北野ミサオ
古雛の多弁な内裏になりけり
旭 町 相原 陽子
東京は季節外れの雪化粧
弥 生 梶田 俱子
窓を開け換気している山笑ふ
西 幸 町 長江 建夫
幼子へ花の冠蓮華草
東 幸 町 吉野 良華



短歌 訓子府短歌会

安倍首相緊急事態と宣言す
七 都 府 県 を一ヶ月とぞ
埼玉県 飯田 政章
間違へて迷ひに迷ひ編み直す
サマーヤンの縫れ前向きに編む
東 幸 町 中島 玲子
福寿草の花弁全開口のやう
はなびら
小雀餌を欲しがらるやうに
東 幸 町 吉野 良華
春場所て幕下上位で勝ち越しす
十両間近か大鵬の孫
旭 町 瀬谷 隆夫
高潔で温和なる君身罷りて
淋しさつもの細雪かな
大 谷 昆野 範雄

